

2010年度 日本社会福祉学会関西地域ブロック年次大会のご案内

表記の大会を下記のとおり開催します。会員の皆様には、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。今年度は（社団）日本社会福祉士養成校協会近畿ブロック・（社団）日本社会福祉教育学校連盟近畿ブロック支部 「第6回近畿ブロック社会福祉教育セミナー」と共催いたします。

日 時：2011年3月12日（土）10:00～17:45（受付9:30～）

場 所：佛教大学

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

Tel (075)491-2141（代表）

会 場：

（午前）佛教大学 紫野キャンパス 7号館

（午後）佛教大学 紫野キャンパス 成徳常照館5階 常照ホール

（現在本学では、キャンパスリニューアルに伴い工事が行われています。手狭な上にご迷惑をおかけいたしますがよろしくご願いたします。）

大会テーマ：「貧困根絶へ向けての社会福祉の挑戦——政策・実践・研究の課題を問う」

開催趣旨：

貧困の大量発生は、その社会の経済メカニズムとその上に立つ統治機構の正統性が根底から問われる事態といえることができます。また貧困とは、人々のある生活状態を「容認できない状態」として社会が判断することによって「発見」されるものであり、その社会的な解決を迫る実践的な概念といえます。

現代日本の貧困の特徴は、新自由主義的な「構造改革」の進行過程において絶対的貧困が広汎化するとともに、「官製ワーキングプア」といわれるように、貧困が労働政策・福祉政策の「空洞化」と密接に関わって大量に創出されてきた点が特徴といえます。これと同時に注目されるのは、「反貧困」運動の高揚です。労働・福祉の「構造改革」路線を問う声の中で、ホームレス支援や子ども・高齢者・障害者・ひとり親世帯の貧困の根絶を掲げる運動が、かつてない広がりを見せています。

今大会では、子どもの貧困の根絶のために活動されている元児童相談所のソーシャルワーカーで「なくそう！子どもの貧困全国ネットワーク」の共同代表である山野良一氏を迎えて基調講演を行います。また、シンポジウムでは、貧困の実相を明らかにし、人々のwell-being（善き生＝福祉）を全面的に保障する制度・サービスの体系と社会の中のつながりを再構築するための方途を、政策・実践・研究の関連で検討します。

プログラム

<受付>9時30分— 7号館4階404教室

<自由研究発表>10時00分—12時00分 7号館4階405・406・407教室

(休憩12時00分—12時45分)

※昼食は各自ご持参いただくか学内食堂をご利用下さい。なお食事会場として、7号館4階402を開放しておりますのでご利用ください。

<総会>12時45分—13時45分 成徳常照館5階 常照ホール

<基調講演>14時00分—15時30分

テーマ：「子どもの貧困と社会福祉実践・政策・研究の課題」

講師：山野良一（「なくそう！子どもの貧困全国ネットワーク」共同代表・千葉明德短期大学）

(休憩15時30分—15時45分)

<シンポジウム>15時45分—17時45分 成徳常照館5階 常照ホール

テーマ：「貧困根絶へ向けての社会福祉の挑戦—政策・実践・研究の課題を問う」

シンポジスト： 吉永 純（花園大学）

生田 武志（野宿者ネットワーク）

山辺 朗子（龍谷大学）

コーディネーター： 鈴木 勉（佛教大学）

コメンテーター： 山野良一

<情報交流会> 18時00分—19時30分 7号館1階101・102教室

参加費：3,500円（当日受付にてお支払い下さい）

大会参加申し込み・問い合わせ先：佛教大学社会福祉学部 所 めぐみ

ファックス：075-493-9037（社会福祉学部資料室）

電話：075-491-2141（大学代表）

メール：tokoro@bukkyo-u.ac.jp

関西社会福祉学会参加および情報交流会の参加申し込みにつきましては、同封の申込書をファックスにて申し込んでください。電話でのお問い合わせは極力ご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

会場の準備の都合上、2月21日（月）までにお申し込み下さい。

自由研究発表の募集

1. 申し込みの締め切りについて

発表を希望する方は、メールにて、2011年2月4日（金）までに、「関西社会福祉学会自由研究発表申し込み」と表題をつけ、発表テーマ（主題）、氏名、所属、連絡先（メールアドレス及び電話番号）、必要な機器（パソコンなど）を必ずお書きのうえ、下記の宛先までメールまたはファックスにて申し込んでください。（なお、お申し込み1週間以内にメール等でご連絡いたします。連絡のない場合はお問い合わせください。）

※パソコンはWindows のみの対応となります。なお、パワーポイントは2007までのバージョンで作成してください。

2. 自由研究発表申し込みの宛先

佛教大学 社会福祉学部 所 めぐみ研究室 E-mail : tokoro@bukkyo-u. ac. jp

ファックス : 075-493-9037 (社会福祉学部資料室)

3. 自由研究発表要旨と資料について

自由研究発表要旨を次の要領に従い、2011年2月21日（月）までに下記の宛先まで、メールもしくは郵送にて送付してください。

- ・メールの場合（件名に「自由研究発表要旨」と記載してください）

E-mail : tokoro@bukkyo-u. ac. jp (所研究室)

- ・郵送の場合（封筒に「自由研究発表要旨」と記載してください）

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学 社会福祉学部 所めぐみ研究室宛

<自由研究発表要旨の様式>

(1) 用紙サイズ・枚数 : 1 発表につき A4 版 2 ページまで 横書き

(2) 余白 : 上下左右 25mm (目安)

(3) フォント

- ・ 主題 - 12 ポイントゴシック
- ・ 副題 - 10.5 ポイントゴシック

- ・ 所属 - 9 ポイント明朝
- ・ 氏名 - 10 ポイント明朝

- ・ 会員番号 - 9 ポイント明朝

- ・ キーワード - 9 ポイント明朝 ※以上を用紙の上側に罫線で囲んで記載してください。

見出し - 10 ポイントゴシック 本文 9 ポイント明朝 1 行 48~50 字程度

(4) 自由研究発表要旨と資料について

提出いただいた自由研究発表要旨は、当日の大会・総会資料と一緒に綴じ込み配布いたします。

発表場所と時間は後日お知らせいたします。なお、当日配布資料については、各自印刷の上、

30 部を持参してください。

2010 年度関西社会福祉学会年次大会
日本社会福祉学会関西地域ブロック総会
参加申し込み用紙

申込み日 月 日

フリガナ	
氏名	
所属	
連絡先	<電話番号>
どちらかにご記入下さい。	<メールアドレス>
情報交流会への参加 どちらかに○ をつけてください	参加する 参加しない

<情報交流会> 18:00~19:30
参加費 3,500 円 (当日受付にてお支払いください。)

※お寄せいただいた個人情報は適正に管理し、この大会の運営のみに使用致します。